

第 108 回 国際度量衡委員会の開催と臼田 NMIJ 代表の 国際度量衡委員会幹事への選出

昨年 11 月の第 26 回国際度量衡総会後初となる国際度量衡委員会が招集され、3 月 20、21 日国際度量衡局（フランス）において開催されました。

国際度量衡委員会はメートル条約の理事機関であり、国際度量衡総会で選出されるすべて異なった国に所属する 18 名の委員によって構成されます。また国際度量衡委員会は互選により委員長（President）と幹事（Secretary）を選出します。委員会第一日目に選挙が行われ、W. Louw 博士（南アフリカ）が委員長に、臼田孝 NMIJ 代表が幹事に選出されました。1875 年の委員会設置以来、アジア圏から幹事が選出されるのは初となります。

今後 4 年間の任期で委員長を補佐し、国際度量衡局の監督、国際度量衡委員会の運営などにあたることとなります。また 2022 年に予定される第 27 回国際度量衡総会では、議長（パリ学士院院長）を補佐して総会議事進行にあたります。

写真 1 臼田新幹事（左）と前幹事 J. McLaren 博士（カナダ）

